

所属学部・学科	人間社会学部	心理学科
氏名(ローマ字)	Tomoda	Takako
氏名	友田	貴子
職位	教授	
学位	修士(心理学)	

### 1. 学術論文(Original Papers)

番号(no.)	単著/共著	著者(authors)	題名(title)	掲載誌(journal)	巻・号(vol, no.)	ページ(pages)	発行年月(date)
1	共著	Okumura, Y., Sakamoto, S., Tomoda, A., Kijima, N.	Latent structure of self-reported depression in undergraduates: Using taxometric procedures and information-theoretic latent variable modeling.	Personality and Individual Differences	46	pp.166-171	2009年4月
2	共著	Takeuchi, M., Miyaoka, H., Tomoda, A., Suzuki, M., Lu, X., Kitamura, T.	Validity and reliability of the Japanese version of the Temperament and Character Inventory: a study of university and college students.	Comprehensive Psychiatry	52	pp.109-117	2011年2月
3	共著	Takeuchi, M.S., Miyaoka, H., Suzuki, M., Tomoda, A., Yokoo, A.I., Tsutsumida, R., Kitamura, T.	The Relationship of Temperament and Character Dimensions to Perceived Parenting Styles in Childhood: A Study of a Japanese University Student Population	Open Family Studies Journal	4	pp.9-14	2011年3月

### 2. 国際会議論文(Proceedings)

番号(no.)	単著/共著	著者(authors)	題名(title)	会議録名(proceedings)	ページ(pages)	開催地(venue)	開催年月
					-		

### 3. 著書・監修

番号(no.)	単著/共著	著者(authors)	書名(title)	出版社(publisher)	執筆箇所	ページ(pages)	出版年月
						-	

### 4. 総説・解説

番号(no.)	単著/共著	著者(authors)	書名(title)	出版社(publisher)	執筆箇所	ページ(pages)	出版年月
						-	

### 5. 翻訳

番号(no.)	単著/共著	著者(authors)	原著者名	訳本名	原著題名	出版社(publisher)	執筆箇所	ページ(pages)	出版年月
								-	

### 6. 特許(Patents)

番号(no.)	発明者名(inventor)	発明名称(invention)	出願/公開/登録番号	出願年	公開年	登録年

### 7. 学術講演・研究発表(Lectures)

番号(no.)	単独/共同・分担	著者(authors)	題名(title)	講演集名(preprints)	ページ(pages)	開催地(venue)	発表年月	学会等の名称
1	単独	友田貴子	映像が感情の生起に与える影響について(1)－ムード喚起と心理特性の関連について－	第4回埼玉工業大学若手研究フォーラム	202-205	深谷	2006年7月	
2	単独	友田貴子	映像が感情の生起に与える影響について(2)	第47回日本社会心理学会	364-365	仙台	2006年9月	
3	共同	友田貴子, 木島伸彦	高校教員のメンタル・ヘルスに関する研究－うつ病の有病率と症状について－	第5回埼玉工業大学若手研究フォーラム	205-206	深谷	2007年6月	

4	共同	友田貴子, 木島伸彦	高校教員のストレスに関する研究(1)－職務上のできごととストレス度について－	日本パーソナリティ心理学会第16回大会	116-117	帯広	2007年8月	
5	共同	木島伸彦, 友田貴子	高校教員のストレスに関する研究(2)－KJ法による自由記述の分類と教員の本音について－	日本パーソナリティ心理学会第16回大会	114-115	帯広	2007年8月	
6	共同	友田貴子, 木島伸彦	高校教員のバーンアウト発生要因について(1)	日本心理学会第71回大会	1251	東京	2007年9月	
7	共同	友田貴子, 小林佳央	抑うつ気分からの立ち直りに関する研究－気晴らし的活動に焦点をあてて－	パーソナリティ心理学会第17回大会	98-99	東京	2008年11月	
8	単独	友田貴子	大学生の日常行動の頻度および抑うつとの関連について－自傷行為に注目して－	日本心理学科第73回大会	985	京都	2009年8月	
9	単独	友田貴子	気分の変化に関する実験的研究－気晴らし的活動の効果に注目して－	日本パーソナリティ心理学会第18回大会	144-145	倉敷	2009年11月	
10	共同	田中充, 友田貴子	パーソナリティ特性と認知的評価の関連性－ストレス評価の構造を探って－	第8回埼玉工業大学若手研究フォーラム	80-81	深谷	2010年7月	



9. 紀要(Bulletin)

番号(no.)	著者(authors)	題名(title)	紀要名(bulletin)	巻・号(vol, no.)	ページ(pages)	発行年月(date)
1	友田貴子	映像が感情の生起に与える影響について—ムードの喚起と心理的特性との関連—	埼玉工業大学人間社会学部紀要	第5号	11月16日	2007年3月
2	友田貴子, 木島伸彦	高校教員のストレスと精神的健康に関する研究	埼玉工業大学人間社会学部紀要	第6号	16-22	2008年3月
3	友田貴子, 杉浦由奈	ストレスの性質の差異がコーピングの効果に及ぼす影響について	埼玉工業大学人間社会学部紀要	第7号	21-28	2009年3月
4	友田貴子, 湯本めぐみ	大学生の自傷行為や危険行動の頻度および抑うつとの関連について—性差に注目して—	埼玉工業大学人間社会学部紀要	第8号	43-49	2010年3月
5	友田貴子, 立澤雄太	言葉のもつ力	埼玉工業大学人間社会学部紀要	第9号	41-48	2011年3月
6	田中充, 友田貴子	大学生のストレス認知と対処行動における状況差と性差について	埼玉工業大学人間社会学部紀要	第9号	19-30	2011年3月
7	八重樫祐章, 友田貴子	羞恥心と信頼感の関連性の検討—性差に焦点を当てて—	埼玉工業大学人間社会学部紀要	第9号	31-40	2011年3月
8	友田貴子, 青木麻奈美		埼玉工業大学人間社会学部紀要	第10号		2012年3月

## 10. 書評

番号(no.)	原著著者名	原著題名	出版年月	巻・号(vol, no.)	ページ(pages)	発行所
1	小田切紀子	離婚一前を向いて歩きつづけるために(サイエンス社)	2011年3月	社会心理学研究 vol26,no3	228-229	日本社会心理学会

## 11. 作品

番号(no.)	単著/共著	著者(authors)	題名(title)	発表年月	学会名称	場所	種別

## 12. 研究表彰

番号(no.)	単独/連名	受賞者	賞名	業績名	主催団体名	受賞年月
1	連名	友田貴子,小林佳央	日本パーソナリティ心理学会第17回大会大会発表賞	抑うつ気分からの立ち直りに関する研究—気晴らし的活動に焦点をあてて—	日本パーソナリティ心理学会	2009年1月31日

## 13. 外部資金

番号(no.)	名称	種別	題目	開始年度	終了年度	研究代表者
1	文部科学省科学研究費補助金	若手研究B	抑うつ気分からの回復に影響を及ぼす気晴らし的活動の効果に関する研究	2005年度	2007年度	友田貴子
2	文部科学省科学研究費補助金	基盤研究C	抑うつ気分からの回復に影響を及ぼす気晴らし的活動に関する研究	2009年度	2011年度	友田貴子

## 14. 資格

番号(no.)	名称	取得年月	更新年月	登録番号
1	臨床心理士	2003年4月	2008年4月	10333